

主要地域生協の8月度供給高（売上高）速報

～宅配の夏稼働日減により総供給高が前年割れとなるも、店舗は前年超えを維持～

日本生活協同組合連合会

日本生活協同組合連合会（略称：日本生協連、代表理事会長：新井 ちとせ）は、全国 66 主要地域生協の 2026 年 8 月度の供給高（売上高）の速報をまとめましたので、ご報告いたします。

■全国主要地域生協 2026 年 8 月度供給高・前年比（対象生協数 66）

8 月度速報値	供給高 (百万円)	前年比 (%)	総供給高に 対する構成比 (%)
総供給高 (①+②+③)	233,638	99.8	
① 店舗	90,474	101.9	38.7%
② 宅配	139,150	98.5	59.6%
宅配のうち個配	109,929	99.3	47.1%
③ その他供給高	4,013	101.3	1.7%

2026 年度 前年比推移 (%)	4 月度	5 月度	6 月度	7 月度	累計
総供給高 (①+②+③)	100.3	99.6	100.3	100.6	100.2
① 店舗	101.2	102.4	101.1	100.7	101.3
② 宅配	99.9	98.3	99.7	100.7	99.7
宅配のうち個配	101.0	99.2	100.3	101.8	100.6
③ その他供給高	98.4	96.6	105.6	99.2	99.9

※供給高とは売上高や販売額のことです。

※その他供給高は、店舗・宅配いずれにも分類できない供給（灯油・葬祭など）を計上しています。

※構成比は小数第二位を四捨五入しています。供給高の百万円未満は切り捨てのため、総供給高と内訳の合計が一致しない場合があります。

※今回記載の過去月度の前年比は確定値です。先月以前のリリース記載の前年比（速報値）とは若干異なっておりますので、ご了承ください。

■今月の特徴

○8 月度の総供給高は、99.8%で前年未達となりました。

○店舗は、客数、客単価ともに前年を上回り、101.9%でした。分類別では、農産、水産、畜産、総菜、日配、加工食品・菓子が前年を超過しました。米は、前年度伸長の反動により引き続き減収となっています。

○宅配は、前年比 98.5%でした。夏のお盆の週にあたる 8 月第 3 週を休配とした生協が増加した影響を受けましたが、休配未実施の生協の集計では前年を上回っています。

以上

<お問い合わせ先>

日本生協連 広報部

TEL : 03-5778-8106